



工業塗装技術セミナー IN北海道 28年度

「電着塗装工場における 生産プロセスの改善」取組の紹介

株式会社小泉塗装工業所
小泉雄一



<本日の発表内容>

- ◆1. 会社概要
- ◆2. システム導入の背景
- ◆3. システムの内容
- ◆4. 導入に際して
- ◆5. システムの展望

KOIZUMI

◆1. 会社概要

- ・社名:株式会社小泉塗装工業所
- ・所在地:〒359-1133
埼玉県所沢市荒幡701番地
- ・創立:昭和36年4月(1961/04)
- ・資本金:1,000万円
- ・従業員:40名



2

KOIZUMI

◆2. システム導入の背景

現場作業者の「多様化」

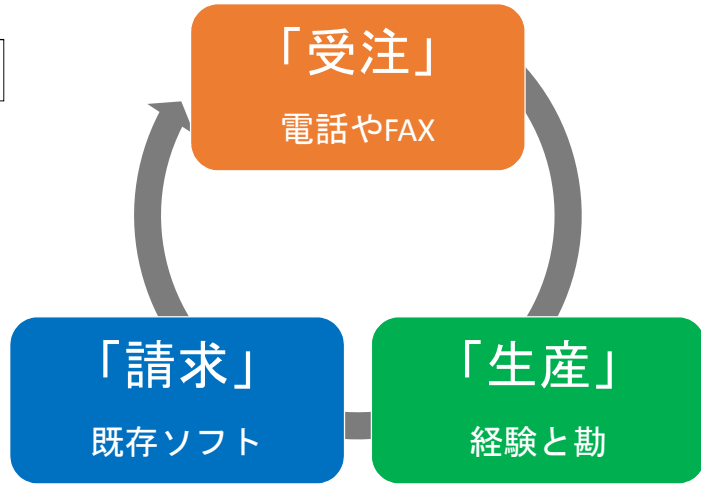
- ・高齢化⇒60歳以上の従業員:全体の約30%・・・経験と勘の継承
 - ・多国籍化⇒ベトナム人実習生:全体の約15%・・・コミュニケーション
 - ・ハンディキャップ⇒ハンディのある従業員:全体の約5%・・・特殊技能
- ⇒ **「作業の標準化」が課題**

3

KOIZUMI

◆3. 導入システムの解説

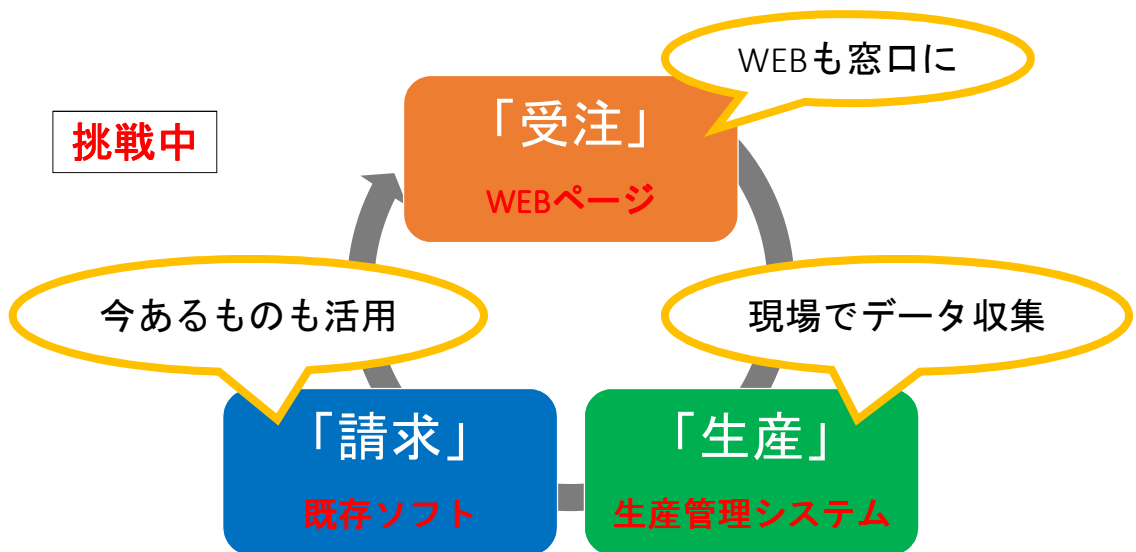
今まで



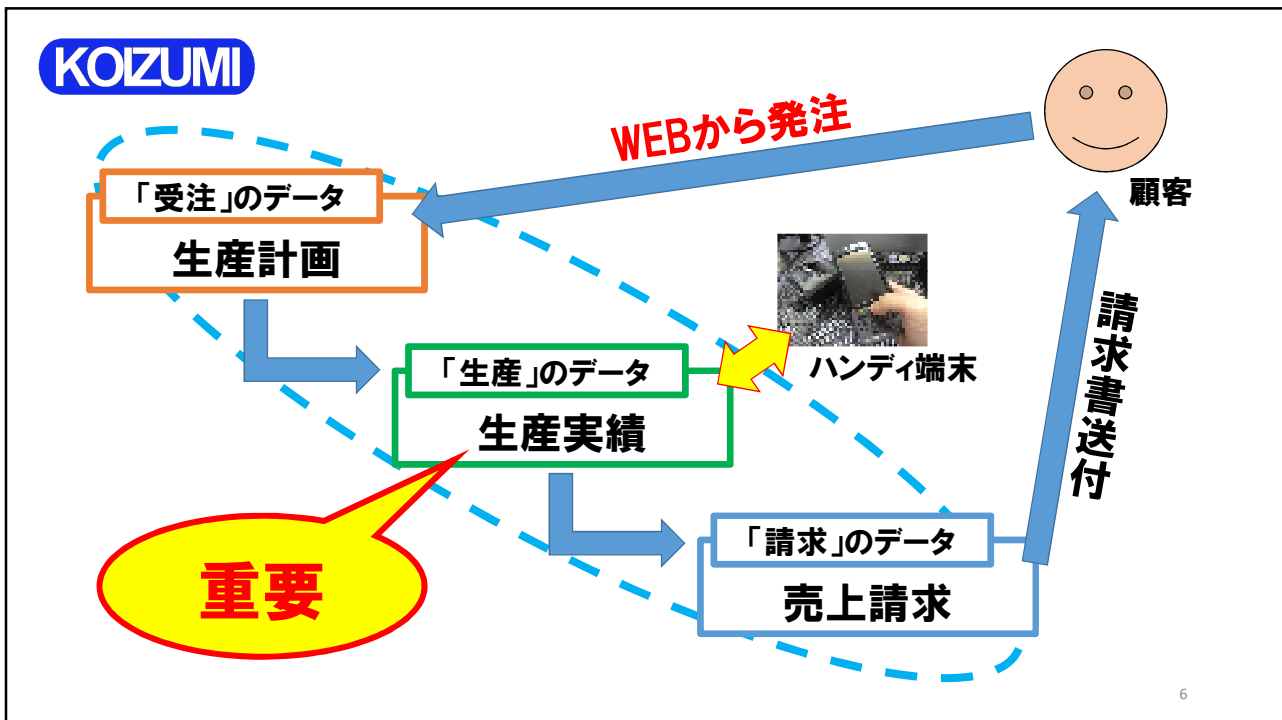
4

KOIZUMI

挑戦中



5



KOIZUMI

◆4. 導入に際して

- ・現状の把握

最初は人力で対応してみる(何が必要かを知る)

★課題を体感する ★認識を共有する

小泉塗装の場合: 数量の把握(判断・記録・共有)

7

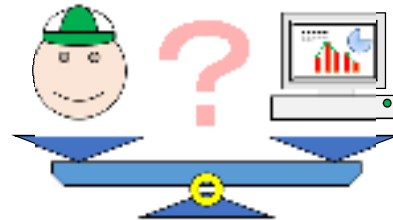
KOIZUMI

・システムの理解

システムの役割を理解する

★課題のどの部分を任せられるのか理解する

小泉塗装の場合:システムに任せるのは、数量の記録と共有



8

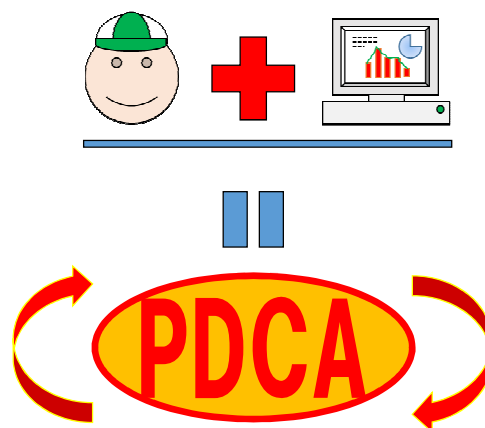
KOIZUMI

・「人」と「システム」の関係

あくまでも「人」が「システム」を動かしている

「システム」を活用したり、
より良いものに発展させたりするのは、
現場の人間である

つまり、「人」による意欲的なPDCAが必要となる



9

KOIZUMI

具体的な取り組み ⇒ **難しいことが必要なわけではありません！**

- ・休憩施設の整備
食堂のイスを背もたれ付きにして、ソファーや観葉植物を設置。
- ・組織の明確化
各作業者の部署名が曖昧だったため、部署に名前を付け、名札を支給。
- ・「改善提案制度」の導入
様々なアイデアを改善として認定し、報賞金を支給する。
口頭でも可。



10

KOIZUMI

◆5. システムの展望

- ・現場作業への活用 ⇒
作業上の注意喚起(労働環境リスクアセスメントに資する活用)。
作業実績を活用した従業員教育への活用。
外国語での作業指示。
- ・全体への活用 ⇒
企業活動をタイムリーに把握するための
(労働・品質・環境・経営・法規が)統合されたマネジメントシステムの構築。
※自分で作るコンサルタント！

11

KOIZUMI

**積極的に情報を公開することで、
本取り組みが洗練され、多くの場所で活用されることは、
関係者全ての願いです。**

ご清聴ありがとうございました。